



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月3日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513
 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,194	△21.2	1,167	2.0	1,199	1.2	806	6.3
27年3月期第3四半期	12,937	8.7	1,145	77.4	1,185	70.2	758	76.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第3四半期	46.31		—					
27年3月期第3四半期	43.56		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,824	16,491	83.2
27年3月期	20,345	15,894	78.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 16,491百万円 27年3月期 15,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	△21.9	1,400	△11.7	1,450	△11.6	950	△10.3	54.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期3Q	17,446,000株	27年3月期	17,446,000株
28年3月期3Q	32,903株	27年3月期	32,900株
28年3月期3Q	17,413,099株	27年3月期3Q	17,413,122株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や円安傾向が継続したことなどを背景に、企業収益や雇用環境の改善、設備投資の増加など、引き続き緩やかながらも景気の回復傾向が持続いたしました。一方海外では米国をはじめ先進国経済は堅調に推移しているものの、中国や東南アジアなどの新興国の急激な景気減速により、先行き不透明な状況となっております。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、中国鉄鋼業各社の高水準な生産により、アジア諸国での製品・原料市況が大幅に下落し、我が国鉄鋼業にも大きく影響致しました。電炉鋼の原料である鉄スクラップの価格の下落が続いていることから、製品価格の先安感は避けられず、また、国内流通各社の慎重な在庫対策により製品需要が低迷し、引き続き厳しい経営環境が継続しております。

こうした状況のもと当社では、最適な生産に努めると同時にコスト削減に注力し、顧客重視のきめ細かな配送の実施をまいりました。

当第3四半期の業績は以下の通りです。

①売上高

国内の鋼材市況は盛り上がりを欠いたことから販売数量が減少し、さらに鋼材販売価格も低位で推移したことから、売上高は前年同期間比2,742百万円減少(△21.2%)し10,194百万円となりました。

②営業利益

鉄スクラップ価格が下落したことにより、販売価格と原材料仕入価格の値差が改善し、営業利益は前年同期間比22百万円増加(2.0%)し1,167百万円となりました。

③経常利益

上記営業利益の増加により、前年同期間比14百万円増加(1.2%)し1,199百万円となりました。

④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、前年同期間比47百万円増加(6.3%)し806百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ849百万円減少(△8.3%)し9,363百万円となりました。これは、鉄スクラップ価格下落に伴う鋼材価格の先安感から受注・出荷ともに伸び悩み、形鋼売上高が減少したことによる売掛金減少及び形鋼在庫圧縮に伴う棚卸資産の減少によるものであります。

固定資産は、圧延の段積装置更新の完工により、前事業年度末に比べ327百万円増加(3.2%)し10,461百万円となりました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ521百万円減少(△2.6%)し19,824百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ917百万円減少(△33.7%)し1,804百万円となりました。これは、鉄スクラップ価格の下落による仕入債務の減少と、法人税等の納税によるものです。

固定負債は、借入金返済による長期借入金の減少とPCB廃棄物処理に関する環境対策引当金の減少により、前事業年度末に比べ200百万円減少(△11.6%)し1,528百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ1,118百万円減少(△25.1%)し3,332百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ597百万円増加(3.8%)し16,491百万円となりました。これは、純利益計上により利益剰余金が597百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア：税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88,854	2,343,370
受取手形及び売掛金	3,208,369	2,993,183
有価証券	-	500,000
商品及び製品	1,112,920	758,599
原材料及び貯蔵品	498,478	361,529
預け金	5,206,000	2,300,000
その他	98,010	106,437
流動資産合計	10,212,633	9,363,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,326,122	1,304,528
機械装置及び運搬具(純額)	3,113,863	3,403,171
土地	4,531,400	4,531,400
その他(純額)	408,081	478,116
有形固定資産合計	9,379,467	9,717,216
無形固定資産	40,568	41,006
投資その他の資産	713,205	702,973
固定資産合計	10,133,241	10,461,196
資産合計	20,345,875	19,824,317
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	851,739	571,154
短期借入金	159,248	119,248
未払法人税等	414,768	121,480
賞与引当金	119,769	51,483
引当金	33,450	33,450
その他	1,143,291	907,510
流動負債合計	2,722,267	1,804,326
固定負債		
長期借入金	372,738	283,302
引当金	107,603	-
その他	1,249,034	1,245,094
固定負債合計	1,729,375	1,528,396
負債合計	4,451,642	3,332,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	9,944,065	10,541,428
自己株式	△13,241	△13,243
株主資本合計	13,365,514	13,962,875
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,528,718	2,528,718
評価・換算差額等合計	2,528,718	2,528,718
純資産合計	15,894,232	16,491,593
負債純資産合計	20,345,875	19,824,317

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	12,937,089	10,194,985
売上原価	10,880,955	8,114,217
売上総利益	2,056,134	2,080,768
販売費及び一般管理費	911,021	912,994
営業利益	1,145,112	1,167,773
営業外収益		
受取利息	1,597	3,258
仕入割引	26,764	17,548
作業くず売却益	11,319	10,607
その他	3,009	3,740
営業外収益合計	42,691	35,154
営業外費用		
支払利息	1,713	1,809
売上割引	454	408
為替差損	-	1,043
その他	231	-
営業外費用合計	2,400	3,261
経常利益	1,185,403	1,199,667
特別利益		
固定資産売却益	6,292	11,760
特別利益合計	6,292	11,760
特別損失		
固定資産除却損	6,281	9,632
特別損失合計	6,281	9,632
税引前四半期純利益	1,185,415	1,201,795
法人税等	426,814	395,475
四半期純利益	758,601	806,320

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。